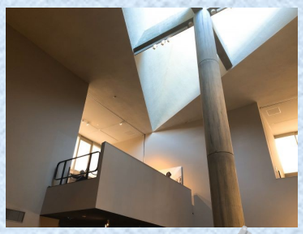
マルニ通信 vol.27

H31.6.2発行

【ル・コルビジェ展】

国立西洋美術館で開催されている２０世紀建築の巨匠ル・コルビジェ展に行ってきました。若き日のコルビジェが親友の画家オザンファンと共に興した芸術運動「ピュリスム」の１００周年記念の展覧会です。「絵画と建築」のコルビジェの原点がコルビジェが生きた時代と共に解明されます。コルビジェが設計した国立西洋美術館は、2016年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。この度開催された展覧会は、国立西洋美術館でなくては実現できない、まさに「世界中でここだけ」のコルビジェからの日本への贈り物です。　【小田部敏也】



「家は生活の宝石箱でなくてはならない」
ル・コルビジェ

＊　コルビジェが名付けた「１９世紀ホール」
国立西洋美術館１階(写真右)

MARUNI　NEWS

新スタッフ加入！！

今年5月から、大工見習として永野琢也(ながのたくや)が入社致しました。下記にて紹介をしています！

新ブランド『MUSUBI』始動

マルニホームから新ブランドの住宅「MUSUBI」が誕生しました。「これからの新しい日本の住まい」をコンセプトに、暮らしやすさに特化した工務店×デザインに特化した建築家とのコラボ住宅
詳しくは
https://musubi.house

モデルハウスGARDEN PARTY！！

先日開催されたハートフルタウン椖山Ⅱモデルハウスでのガーデンパーティはたくさんの方にお越し頂き、終始賑やかなピクニックパーティーとなりました！
モデルハウスも無事売却となり、ほっとしたような、寂しいような気持ちでおります(笑)ありがとうございました！

★新スタッフ紹介★

▽名前　永野琢也
▽年齢　20歳
▽趣味　映画鑑賞・運動
▽コメント
　新人でまだまだ未熟ですが、
　頑張っていきたいと思います!!
▽紹介
大工見習いとして令和の始まりと共に入社しました！期待のルーキーです☆イベントなどで皆様とお会いする際には、フレッシュな笑顔でお迎えします！ぜひよろしくお願いします！

■お問い合わせは
(on)する家
since 1936
マルニホーム
丸二産業株式会社 since 1936
TEL0289-62-2294
〒322-0046　栃木県鹿沼市椖山町45-1
FAX0289-62-2832
www.marunihome.com/

まるにん四方山話

「令和の先は・・・」の話

5月から新元号が令和となりました。昭和生まれの私はついに平成、令和と3つの時代をまたいで生きることができました。ちなみにうちの祖母は大正２年生まれ105歳、存命です。すごい！

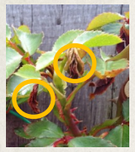
天皇陛下は私の世代だと浩宮と言われた皇太子となる前のイメージがあって上皇よりもなんとなく身近に感じますね。皇后とのご成婚の時もLIVEでしたし。天皇陛下が即位されるとつい気になってしまうのは次の御代の事。皇位継承第1位は秋篠宮ですが実質次世代を担うのは悠仁さんかと思います。天皇家は代々、男系男子が継いでいくのが伝統となっていますが、ちょっと悠仁さんお一人だと少々心許ない。一夫多妻制であった徳川将軍家でさえ本家は7代（5世代）で絶えたというのに、現在の状況はかなり危うい。戦前までは男系男子の系統である宮家が11家あり、男子がいない場合も担保されていましたが、戦後多くの宮家が皇籍を離脱し現在残るのは秋篠宮家を含む四家。うち三家には男子はいません。もうそろそろ結論を先延ばしにできない状況ではないかと思います。

小田部　正人

花逍遙

ブラインド

悲しい出来事です！！我が家に「シンデレラ」という種類のツル薔薇があり、植えられて5年、毎年たくさんのピンクの花を咲かせてくれていたのですが、今年はもう5月も中旬なのに蕾がほとんどついていません！Σ(￣ロ￣lll)　よく見てみたら蕾となるべき所が茶色に変色しダランと垂れ下がっていました。



あわててネットで検索してみたら、こういう症状を「ブラインド」というらしいです。原因としては、3月から4月の芽を出す時に急激な寒さにあったり、曇りや雨続きで日照時間が少なかったり、肥料が足りなかったり、または鉢植えで根づまりをおこしていたりした場合にもブラインドになりやすいとのことでした。確かに今年は桜が咲いた後すごい寒かったですよね・・・・。冬の剪定が遅れたのも原因かもしれないです。
薔薇が咲かないなんて！とても寂しいです。
来年は早めに剪定し、肥料を沢山あげたいと思います。来年はいっぱい咲いてくれるといいな！！

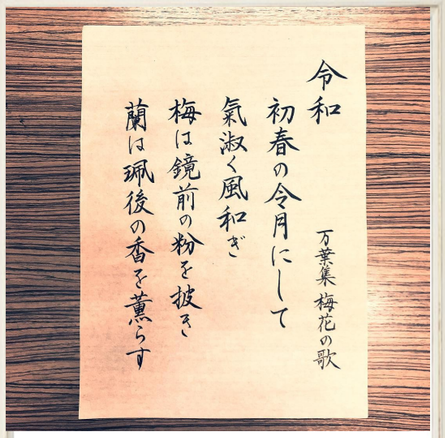
松林　里衣子

ゆとり女子の日常

私といえばミスチル、が定着しすぎてもはや安定の域に達する勢いですねえ(笑)
なんと約8年ぶりにライブに参戦しました！ステージに登場した瞬間から3曲目まで泣き続け、言葉が心に刺さるたび涙し、一緒に歌いながら涙し、終始泣いて終わりました(笑)いやしかしすごいパワーでした。50歳目前のおじさん達とは思えないくらい迫力のある重みのあるライブでした。
荒んだ心が潤ったので(笑)また日常に戻りますが頑張って生きていこうと思います(笑)

柳田美穂

万葉集　梅花の歌



厳しい冬の後、まだ寒さが厳しい中で
一番に春を告げてくれる
梅の美しい情景が浮かんできます。

小田部　久子